競技力向上事業参加者各位

一般社団法人岩手県バスケットボール協会　強化部

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う

競技力向上事業実施における感染予防対策ガイドライン

**１．全般的な事項**

（１）感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所（イベントの受付場所等）に掲示すること

（２）各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること

（３）万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出を求めた書面について、保存期間（少なくとも１月以上）を定めて保存しておくこと

（４）イベント後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、施設の立地する自治体の衛生部局とあらかじめ検討しておくこと

**２．参加者への連絡（派遣文書と同封し、事前に参加者へ連絡する）**

（１）参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること（当日に書面で確認する）

①体調がよくない場合 （例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者 との濃厚接触がある場合

（２）マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）

（３）こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

（４）他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ２ｍ以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）

（５）イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと

（６）感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

（７）参加者が以下の事項に該当する場合は、事業を中止すること

①行政から開催をやめるように指示が出た場合

②講習会中に参加者の中で**陽性者**が出た場合

③参加者の中から**濃厚接触者**が出た場合

（８）イベント終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合および濃厚接触者に該当した場合は、主催者に対して速やかに報告すること

**３．受付時の対応**

（１）受付窓口には、手指消毒剤を設置すること

（２）発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限することも考えられる）

（３）受付を行うスタッフには、マスクを着用させること

（４）当日の受付では混雑を極力避けること

（５）参加者から以下の事項を記載した書面の提出を求めること（事前に配布し、当日受け取る）

①氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）※個人情報の取扱いに十分注意する

②利用当日の体温

③利用前２週間における以下の事項の有無

④平熱を超える発熱（おおむね37度５分以上）

⑤咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状

⑥だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）

⑦嗅覚や味覚の異常 □体が重く感じる、疲れやすい等

⑧新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

⑨同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

⑩過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

**４．主催者が準備すべき事項**

（１）マスク等の準備

①参加者がマスクを準備しているか確認すること

②参加の受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用を求めること （運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとする）

（２）手洗い場所・洗面所

①手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること

②「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること

③手洗い後に手を拭くためのマイタオルの持参を求める。

④トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること

⑤トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること

（３）更衣室、休憩・待機スペース

①広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること

②ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること

③室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること

④換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること

⑤スタッフが使用する際は、入退室の前後に手洗いをすること

（４）飲料の準備

①飲料は参加者個人で準備する。

②参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること

（５）見学者の管理　　（※本事業においては、無観客で実施します）

 　 ①会話を控えること

②マスクを着用すること

（６）スポーツイベント会場

①換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと

②換気設備を適切に運転すること

③定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと

（７）ゴミの廃棄

①鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること

②マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること